

No.180

令和7年
5月1日発行

民

協

埼玉県

児

だより



写真/^{ごんげんどう}権現堂桜堤のあじさい (提供：幸手市)

目次

- 令和7年度事業計画および収支予算 …… 2p～3p
- 令和7年度関東ブロック …… 4p～7p
民生委員児童委員 活動研究協議会
- 主任児童委員制度創設30周年記念大会 …… 8p～9p
- 令和6年度全国民生委員指導者研修会 …… 10p～11p
- ぜひお越しくだ埼玉！(幸手市のあじさい)、… 12p
今後の予定、編集後記



県民児協
ホームページも
ご活用ください！



<http://www.saitama-minjikyo.or.jp>



埼玉県民児協だよりでは、
「民生委員・児童委員協議会」
を「民児協」と表記しています。



この広報紙は、共同募金の配分金により発行されています。

一般財団法人埼玉県民生委員・児童委員協議会

「事業計画および収支予算」

3月に開催された第187回理事会および第173回評議員会において、令和7年度の事業計画と収支予算が協議されました。

I. 運営方針

不安定な社会情勢や経済環境の変化、少子高齢化などを背景に多様化・深刻化する生活・福祉課題に対応し、公益活動を推進

「誰もが安心して、住み慣れた場所で、生き生きと暮らせる地域づくり」を埼玉県内62市町村の全委員とともに推進

民生委員・児童委員への研修・指導事業を充実(日本赤十字社埼玉県支部との合同講習会開催など)

民生委員・児童委員活動の支援に向けた情報の収集・提供を促進し、市町村民生委員・児童委員協議会への支援を強化

令和7年度の民生委員・児童委員一斉改選に向けた事業を適切に行う

II. 重点目標

民生委員・児童委員への研修・指導事業の充実

民生委員・児童委員活動の支援に向けた情報の収集・提供の促進

市町村民生委員・児童委員協議会への支援の強化

III. 実施事業

活動事業

(1) 部会事業

研修部会：研修内容の一層の充実を図るため、情報収集及び各種作業。今年度のテーマ：「SOS」(社

会資源・お悩み・相談 ゲーム」の作成。

地区民児協支援部会：民生委員・児童委員活動が円滑に行えるよう、テーマ毎に協議し活動の参考となるよう取り組む。今年度のテーマ：「組織の現況調査報告」の取りまとめと活用。

広報部会：県内全ての委員に対して適切な情報提供を行うとともに、民生委員・児童委員のPR活動を行う。

埼玉県民児協だよりの発行(5月・8月・11月・2月) ラジオ放送(埼玉県庁・広聴広報ラジオ)

広報誌への掲載依頼 活動ハンドブック第2版作成に向けた検討

ホームページ運用上の問題点の把握と改善

主任児童委員部会：令和6年度開催の「埼玉県民生委員・児童委員・主任児童委員大会」をふまえ、以下の課題に対応。

主任児童委員認知度アップ(分科会1)

不登校支援(分科会2)

児童虐待(分科会3)

貧困・ヤングケアラー(分科会4)

本会作成の主任児童委員PRチラシの活用方法

分科会のテーマに沿った研修(令和7年7月29日、彩の国すこやかプラザ、講師：青砥恭氏、対象：62市町村民児協会長及び主任児童委員部会委員(さいたま市除く)、研修内容：不登校・貧困・ヤングケアラーの

児童との関わりについて、民生委員・児童委員、主任児童委員のできごと)

(2) 埼玉県民生委員・児童委員大会開催事業：「第51

回埼玉県民生委員・児童委員大会」を埼玉県と共催して開催(9月12日(金) 埼玉会館大ホール)。

活動方針を確立

県知事功労章、埼玉県民児協会長表彰等を実施

育成・指導事業

(1) リーダー研修事業：各民児協でリーダー的役割を果たす民生委員・児童委員が以下の研修等へ参加。

全国民生委員指導者研修会(全国民生委員大学)

民生委員・児童委員リーダー研修会(令和8年2月頃)

全国児童委員・主任児童委員活動研修会(令和7年10月頃)

市町村民児協会長研修(令和8年3月頃、彩の国すこやかプラザ)【新規】

(2) 地区別協議事項：「令和7年度・休止」令和8年度(予定) 開催当番市：東部ブロック・羽生市、西部ブロック・富士見市、南部ブロック・朝霞市、北部ブロック・本庄市。

(3) 市町村民児協活性化事業

指定民生委員・児童委員協議会の活動援助【令和7年度・事業内容見直しによる休止】↓単位民児協の内、4地区を指定し(第27期)活動を援助及び助成

埼玉県社会福祉協議会(埼玉県受託)が実施する研修への協力等

委員活動に資するためのDVDの作成配布、動画配信などの事業への協力・支援

- ◆市町村民生委員・児童委員協議会からの要請に基づき、研修会等へ本会職員を講師として積極的に派遣
- ◆日本赤十字社埼玉県支部との合同講習会の開催【新規】（全委員対象、救急法・健康生活支援・避難生活支援・幼児安全法、防災セミナー、幼児安全法講習会を今年度以降随時実施予定）

調査研究事業

- ◆個別管理基礎調査票および全委員名簿の管理
- ◆市町村民生協の活動状況を把握するための情報収集及び調査
- ◆研究協議事業：都道府県・指定都市民生委員・児童委員協議会事務局会議（5月頃）へ本会職員を派遣
- ◆大会事業：
 - ▼参加事業
 - ▼埼玉県社会福祉大会（県、県社協等と共催）（11月頃）
 - ▼全国民生委員児童委員大会【北海道 9月5日・6日】
 - ▼関東ブロック内の都道府県・指定都市民生委員・児童委員大会【随時】
- ◆表彰事業：各種表彰の候補者の推薦及びそれらの管理を行う
- ◆(4) 関東ブロック研究協議会の主催【新規】：本県で実施する関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会について実行委員会での討議を踏まえ、事前準備を適宜行うとともに、分科会で取り上げられた課題に対し、今後の委員活動での実践的かつ具体的な取り組みに活かすなど有意義なものとする（7月10・11日）

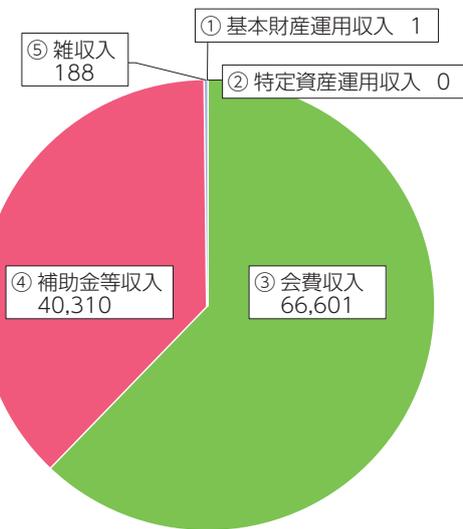
福祉相談推進事業

- ◆(1) 生活福祉資金貸付制度推進事業：生活福祉資金貸付制度への県社協との連携及び実費弁償費の交付
- ◆制度の理解と民生委員・児童委員及び市町村社協の役割や連携を確認
- ◆地域住民への周知の強化
- ◆各市町村民生委員・児童委員協議会における生活福祉資金の利用促進のため、「民生委員実費弁償費」を交付
- ◆(2) 民生委員・児童委員による高齢者世帯訪問等運動事業：民生委員・児童委員による交通事故防止・防犯等に係る声掛け運動に協力

共同募金事業協力事業

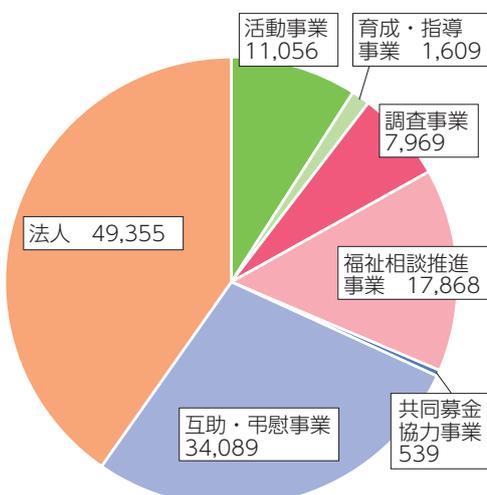
- ◆(1) 民生委員・児童委員及び市町村民生委員・児童委員協議会に対して、街頭募金等共同募金活動協力の要請
- ◆(2) 共同募金事業について、本会広報誌に掲載し、普及・啓発を図る

収入の部 合計 107,100 (単位：千円)



公的ボランティアの民生委員・児童委員の会費で活動しています。

支出の部 合計 122,485 (単位：千円)



※詳細につきましてはホームページをご覧ください。

(3) 共同募金事業に係るチラシを各種会議で配布

IV. 互助事業

- ◆全国民生委員互助事業
- ◆埼玉県民生委員甲慰事業

V. 法人の運営

- ◆正副会長会議（年12回程度開催）
- ◆理事会（年4回程度開催）
- ◆評議員会（年3回程度開催）
- ◆監事会（年1回開催）
- ◆総務特別委員会（会長の諮問により随時開催）
- ◆市町村民生委員・児童委員事務担当者連絡会議（5月中旬）：市町村民生協会長とともに連絡調整及び情報共有を行う
- ◆市町村民生委員・児童委員協議会会長会議（12月中旬頃）【新規】
- ◆関係機関・団体からの資料の斡旋、配布

活動研究協議会(埼玉県大会)

で開催

関東ブロックに所属する民生委員・児童委員が集まり、これからの地域福祉や委員活動について学び合う「関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会」が、令和7年7月に埼玉県熊谷市にて開催されます。

開催趣旨

現在、物価高騰や少子高齢化・人口減少・人間関係の希薄化等により、生活環境が大きく変化し、地域における福祉課題も多様化・複雑化・深刻化しています。このような中で、住民に最も身近な相談相手である民生委員・児童委員への期待は、ますます高まっています。

今般、関東ブロック（東京都、茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県・長野県・新潟県・静岡県、さいたま市・千葉市・横浜市・川崎市・相模原市・静岡市・浜松市・新潟市）の委員が一堂に会し、委員活動の継続・定着、地域共生社会の推進、「こどもまんなか社会」の実現に向け、今後の民生委員・児童委員活動のあり方について考え合う機会として、当研究協議会を開催します。

期日

令和7年7月10日(木)・11日(金)

会場

- 式典・全体会：熊谷文化創造館さくらめいと（熊谷市拾六間111-1）
- 分科会1・2：熊谷スポーツホテル パークウイング（熊谷市上川上882）
- 分科会3・4：キングアンバサダーホテル熊谷（熊谷市筑波1-99-1）

日程概要

- 1日目 式典、全体会等、記念講演、情報交流会他
※11:30~12:30 代表者・事務局長会議（受付11:00~）
- 2日目 分科会協議（4つの分科会に分散し協議）

	9:00	11:30	12:00	13:00	14:45	15:40	16:30	18:30
7月10日 (木)		代表者・事務局長会議	受付	式典・全体会	記念講演	記念演奏	分科会 打合せ会	情報交流会
7月11日 (金)	分科会							

令和
7年度

関東ブロック 民生委員 児童委員

地域の声をつなぐ2日間、熊谷

開会を飾る式典・全体会

地域福祉への想いを一つに

7月10日(木)に熊谷文化創造館さくらめいとで開催する研究協議会の式典・全体会では、関東ブロックの民生委員・児童委員が一堂に会し、地域福祉のさらなる発展に向けた想いを共有します。近年、私たちの生活を取り巻く環境は大きく変化し、地域社会における福祉課題も複雑化しています。このような状況だからこそ、住民に身近な相談相手である民生委員・児童委員の役割はますます重要になっています。本協議会では、委員活動の継続・定着や地域共生社会の推進、「こどもまんなか社会」の実現に向けて、今後の活動のあり方について活発な意見交換を行います。



大谷 貴子 氏
(株)埼玉新聞社撮影

記念講演 大谷貴子氏が語る、困難を乗り越える 「生きてるってシアワセ！」

全体会では、骨髄バンク創設者である大谷貴子氏が「生きてるってシアワセ！～ガンになっても幸せです～」と題した記念講演を行います。大谷氏の講演では、困難な状況でも前向きに生きる姿勢や、幸せを見出すことの大切さを伝えていただきます。

記念演奏 松山女子高音楽部と生田ファミリーが奏でる 希望の調べ

全体会では、心温まる記念演奏も予定しています。地元の主任児童委員家族による「生田ファミリーバンド シュークリーム」が、親しみやすい音楽で会場を和ませます。また、全日本合唱コンクールで文部科学大臣賞を連続受賞した埼玉県立松山女子高等学校音楽部が、美しいハーモニーを披露し、参加者に感動と希望をお届けします。



埼玉県立松山女子高等学校
(スタッフ・テス(株)撮影)

に向き合う4つのテーマ

第1分科会

委員活動の継続・定着に向けた環境づくり ～民児協に求められる機能とは～



コーディネーター

中島 修 氏 (文京学院大学 人間学部人間福祉学科 教授)

民生委員のなりてを確保し、力量を高めていくためには、就任した委員ができるだけ長く活動を継続できる環境づくりが重要です。

特に、人口減少による労働力不足が深刻化し、定年をすぎても働き続けることが一般的となるなか、企業等に就業しながら委員活動を継続できる環境の整備等が急務となっています。

民生委員・児童委員本来の役割に照らした活動の見直しや関係機関との連携・分担等による負担軽減や、委員活動をサポートする民児協の機能強化（特に令和7年12月の一斉改選による新任委員のフォロー等）をはじめとした、委員活動を継続しやすい環境づくりに向けて必要となる取り組みについてご協議ください。

実践発表都県市：神奈川県、栃木県、さいたま市、千葉市

第2分科会

「こどもまんなか社会」の実現に向けた 地域づくりと委員活動



コーディネーター

大山 典宏 氏 (明治大学 専門職大学院ガバナンス研究科 専任教授)

地域で子どもを育てられるかは、その地域が将来にわたって存続できるか否かに関わる問題であり、地域の子どもの育ちを守っていくうえで、児童委員・主任児童委員に大きな期待が寄せられています。

子どもに関する施策は、教育、福祉、医療など多岐にわたります。令和6年度に全民児連が取りまとめた報告書「制度創設30年を経た主任児童委員のさらなる活動推進に向けて」をふまえ、主任児童委員・児童委員の活動推進を図るため、教育分野ではコミュニティスクールをはじめとする学校、保健・福祉分野ではこども家庭センター等、関係機関との連携推進を図り、地域の子ども・子育てに関する課題の解決を進めていくうえで、各自治体の多様な取り組みが進んでいます。

「こどもまんなか社会」の実現に向けた、子どもたちが安心して成長できる地域づくりのなかで必要となる取り組みについて、ご協議ください。

実践発表都県市：群馬県、新潟県、相模原市、静岡市

第3分科会

「地域共生社会の実現」に向けた ネットワークづくりと連携・協働の強化



コーディネーター

新井 利民 氏（立正大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授）

急増する認知症高齢者や単身高齢者世帯、子ども・若者、子育て当事者等、多様化し複合化する地域の福祉課題等への対応にあたっては、地域の関係機関等による包括的な支援体制のなかで、民生委員・児童委員の強みを生かした取り組みを進める必要があります。

また、災害時に連携するためには、平時からつながりづくりをして備えておくことが欠かせません。

民生委員の強みや役割について周知し、従来の連携先との連携や分担内容を改めて見直し、再確認するとともに、地域の課題の対応に向けて、企業やNPO、学生等、新たな連携先とのつながりづくりを進めていくために必要な取り組みについてご協議ください。

実践発表都県市：山梨県、長野県、横浜市、浜松市

第4分科会

地域福祉の充実に向けた 民児協の組織力向上と支援のあり方



コーディネーター

村井 祐一 氏（田園調布学園大学 人間福祉学部社会福祉学科 副学長・教授）

地域の福祉課題が多様化・複雑化するなかで、民生委員・児童委員がその役割を十分に果たし、活動を継続できる環境を整えるためには、民児協の組織基盤を強化し、委員同士が支え合いながら活動できる仕組みを充実させることが重要です。

特に、委員一人ひとりの負担が増加するなかで、活動を円滑に進めるための班体制の工夫や、地域の多様な人材の活用による協力員制度の充実など、持続可能な活動体制を構築していくことが求められています。

また、民生委員・児童委員の活動に対する地域社会の理解を深めることも重要です。活動の実情を広く伝え、多様な主体の協力を得られる環境を整えることで、次世代の担い手の確保や、地域福祉を支える人材の裾野を広げることにつながります。

こうした取り組みを通じて、民児協が地域福祉の充実に向けて果たすべき役割や支援のあり方について、ご協議ください。

実践発表都県市：東京都、茨城県、川崎市、新潟市

主任児童委員制度創設
30周年記念

埼玉県民生委員・児童委員・
主任児童委員大会

令和6年12月9日(月)埼玉会館大ホールにて、主任児童委員制度創設30周年を記念し、「埼玉県民生委員・児童委員・主任児童委員大会」を開催いたしました。

開催概要

部会発表

分科会1 教職員向け・児童生徒向けのパンフレットと、主任児童委員活動ハンドブックPR編を作成。

分科会2 不登校支援施設を訪問してお話を伺い、報告書にまとめました。

分科会3 「虐待とは何か」を課題として、今大会の講演会を企画をしました。

分科会4 ヤングケアラーの研修会に参加し、委員として「つなぐ」という支援の流れについて、各市町村の担当部署や施設等の繋ぐ先を調べまとめました。

講演会

講師 服部 孝様

5つのポイント

- ① 先入観を捨てろ！先入観が真実を見えなくすることがある
- ② 裁判長の言葉「周りに大人がいて、誰かが少年を助けられなかったのですか」
- ③ 自分の当たり前を疑え！！
問題を起こす子どもの背景を理解することなく自分の価値観で判断してしまうとその子どもの排除（孤立化）を深めてしまうことになる
- ④ 大人には二通りの種類がある
● 理解させようとする大人（大人の話を子どもが聴く）
● 理解しようとする大人（子どもの話を大人が聴く）
- ⑤ 虐待の連鎖を止めるには、虐待を受けた子どもが信頼できる出会いと支えられること

コンサート

ミュージシャン 松井 亮太様

● 川口市の事件の元少年が貧困や虐待に苦しむ子どもたちを救いたいという思いで書いた「存在証明」という詞に曲をつけて歌っています。

● 内閣府いのちを支える（自殺対策）プロジェクトキャンペーン「あかり」や「存在証明」を含む4曲を披露していただきました。



委員同士のコミュニケーション

- 県内の主任児童委員が一堂に会し、多くの仲間が各地で活動していることを心強く感じた。
- 市の地区会長にも参加してもらえたら良かった。
- コロナ禍以降、市町村の主任児童委員全員で参加出来る県の研修や行事が無かったので、今回全員で参加出来て良かったです。年に1回ぐらいは、全員で研修共有出来たらと思います。
- 聞くと思えないでは、感覚が違う事もあると思いますが…。
- 共通することやその市町村ならではの取り組みもあり、なるほどと感心することも多かった、貴重な機会でした。
- 初めて県内の主任児童委員が集まる場に参加して勉強になりました。このような機会がまたあると良いと思いました。

共有する



～委員同士の
コミュニケーション～

参加者の声

- コロナ禍以降少なかった行事への全員参加が叶ってよかった。
- 一堂に会し、多くの仲間が各地で活動していることを心強く感じた。

感じる



～コンサート～

少年の心情を 歌に乗せて

30周年記念として、「存在証明」「あかり」を含む4曲歌唱。
ミュージシャン：
松井 亮太様

学ぶ



～講演会～

「自分の当たり前 を疑え！」

～17歳少年が起こした祖父母殺害事件が教えてくれたこと～
講師：服部 孝様
2014年川口市で起き、映画「マザー」の元になった事件をもとに虐待の見えにくさや子どものSOSへの気付きを考える。

伝える



～部会発表～

分科会 1

PRパンフレット・PR編冊子について

分科会 2

支援施設訪問報告書について

分科会 3

記念講演会企画・開催について

分科会 4

「つなぐ」流れの調査・まとめについて

主任児童委員部会の役割

県内の主任児童委員が活動する中で課題となることを検討し、できることを探していきます。



大会を終えて

コロナ禍で行われなくなってしまう県内の全主任児童委員対象の研修会。主任児童委員制度創設30周年の節目にあたり、市町村会長にもご参加いただき、記念大会という形で復活しました。

参加した委員の中には、同じ市町村の委員とランチをしてから来場したり、あるいは終わってからどこかに立ち寄りたりした委員もいたようです。

往復バスの中で、会長とも色々話ができたという市町村もありました。

大会は学びの機会となるだけでなく、行き帰りの時間も委員同士のコミュニケーションの場となったようで、改めて一堂に会する意義を実感しました。

私たちの役割は「つなぐ」ことです。まずは委員同士が繋がることで、地域の支援や信頼に繋がっていくのではないかと思います。

主任児童委員部会 部会長

直井 千秋（三郷市）

令和7年度 主任児童委員部会事業計画

7月29日(火)

主任児童委員部会全体研修会

テーマ 不登校・貧困・ヤングケアラー

講師 NPO法人さいたまユースサポート

ネット代表 青砥 恭 様

学びを伝え、皆様からの感想・ご意見を生かし、今後の主任児童委員部会の事業を検討して参ります。

令和6年度

全国民生委員指導者研修会に参加しました

地域を越えて、学ぶ・つながる・深める3日間

～都道府県・指定都市から106名の民生委員が葉山に集結～

開催地

ロフォス湘南（神奈川県葉山町）

日程

令和7年2月5日（水）～7日（金）

参加者

全国の都道府県・指定都市民児協から106名



はじめは、リーダーとしての学びから

初日は、得能金市・全国民児協連合会会長の開会挨拶からスタート。厚生労働省とこども家庭庁による行政説明では、地域共生社会における民生委員・児童委員の役割や、今後の子ども政策に関する展望などが示されました。

また、全国社会福祉協議会からは「全民児連事業の概要と今後の方向性」の説明があり、委員活動を支える仕組みや地域に



リーダーとして求められる役割

おける期待について理解を深める時間となりました。

ルーテル学院大学・市川一宏教授による講義「都道府県・指定都市民児協リーダーに求められる役割」では、単位・市区町村・都道府県それぞれの会長職に求められる役割の違いや、地域の委員を取りまとめる上での視点・姿勢について学びました。



交流会でつながる全国の仲間

研修初日の夜には交流会が開催されました。参加者同士の距離がぐっと縮まり、さまざまな地域で活動する委員同士が悩みや工夫を語り合い、有意義な時間となりました。



2日目は「人権」と「運営力」を深める日

安田女子大学・山本克司教授による「認知症高齢者の人権」に関する講義では、令和6年に施行された「認知症基本法」を踏まえ、誰もが尊厳を持って暮らし続けられる地域づくりの必



最終日は、討議発表と振り返り

要性について学びました。

続く午後の時間は、武蔵野大学・渡辺裕一教授による講義とグループ討議。「委員活動の継続と充実」をテーマに、他地域の委員と意見交換を行いながら、自分たちの課題や可能性を深く掘り下げました。

3日目には、各グループによる討議内容の発表と、渡辺教授による総括が行われ、研修の締めくくりとして今後の委員活動への想いを新たにしました。

学んだこと

今回の研修を通じて、民生委員・児童委員信条や児童憲章を基本に、世代間のギャップや価値観の違いを互いに受け入れることの大切さを感じました。どんな小さなことでも発言できる「井戸端定例会」のような場をつくり、委員が孤立せず、信頼できる仲間とともに楽しく活動できる環境を整えることが、会長としての大きな役割であると再認識しました。

ること、活動に対するやりがいの感じ方や負担感の違いなど、さまざまな課題を共有し合うことができ、有意義な学びとなりました。

伝えたいこと

皆さんにお伝えしたいのは、まず心身ともに健康でいていただきたいということです。無理をせず、困ったことがあれば先輩委員や、市町村・地域包括支援センター・社会福祉協議会など、周囲に相談してください。思うような結果が出ないこともあるかもしれませんが、少しずつでも前向きに進めるよう、笑顔で活動していきたいでしょう。

朝霞市・土佐会長の

学びと伝えたいこと



戸田会長(右)と土佐会長(左)

富士見市・戸田会長の

学びと伝えたいこと

学んだこと

一斉改選を前に、民生委員・児童委員の成り手確保のためには、自治会や地域の関係機関に対し、活動の意義や実際の内容を理解してもらうための広報活動や説明会、研修会の実施が重要であることを学びました。また、新任委員への支援体制や、活動環境の整備の必要性も感じました。

係機関との連携を密にし、必要な支援につなげていくことの大切さを再確認しました。

また、民児協の運営については、単位民児協の意義やリーダーの役割、定例会の運営方法についても理解を深めることができ、今後の活動に活かしていきたいと考えています。グループ討議では他県の委員とさまざまな意見交換ができ、自身の課題意識を広げる貴重な機会となりました。

伝えたいこと

私たちの活動は、社会情勢が変化しても、「民生委員児童委員信条」に掲げられている「奉仕性・隣人愛」「住民との信頼関係」「住民視点の活動」を大切にしながら進めていく必要があります。また、委員活動が継続できるように、「やりがい」や「楽しさ」を感じられる環境づくりにも取り組むべきです。

そのためにも、委員の負担軽減について、行政や関係機関、単位民児協が連携し、具体的な方策とともに検討していくことが必要であると考えています。



— 今から間に合う埼玉の旬な観光を紹介します —

さってし
幸手市

ごんげんどう
権現堂桜堤のあじさい

桜の名所として知られる幸手権現堂桜堤では、初夏になると「あじさい」が咲き、堤の斜面を色鮮やかに彩ります。

また一面、真っ白に咲く人気品種のアナベルも見事で撮影スポットとして人気です。

6月上旬から下旬にかけて開催される幸手あじさいまつりでは、早咲きから遅咲きの品種まで、様々な形や色が楽しめます。



アクセス

電車の場合

東武日光線幸手駅東口より徒歩40~50分。

車の場合

圏央道幸手ICより約4km (約10分)
公園内駐車場は約400台 (無料)

埼玉県民協だより No.180号
令和7年5月1日発行

〈発行人〉 寺田治子 〈編集人〉 志子田健一
〈発行所〉 一般財団法人埼玉県民生委員・児童委員協議会
彩の国すこやかプラザ内

民生委員・児童委員の声
原稿募集中

提出先 一般財団法人 埼玉県民生委員・児童委員協議会 広報係宛
〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
彩の国すこやかプラザ

今後の予定

5月

13日	第188回理事会・県大会準備委員会	すこやかプラザ
30日	第174回評議員会・市町村事務担当者会議	すこやかプラザ

6月

5日	日本赤十字社埼玉県支部合同講習会	さいたま市浦和区
----	------------------	----------

7月

10日~11日	令和7年度関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会	熊谷市
29日	主任児童委員部会全体研修	すこやかプラザ

編集後記

令和7年4月に県内8番目となる朝霞児童相談所(管轄6市1町)が開所しました。最新の設備と、子ども達に人気の児童書や玩具を取り揃え、全部屋に明るい日差しが降り注ぎ、ぬくもりのある環境が児童の気持ちを安らげてくれることでしょう。しかし出来ることから預かる児童が1人でも少ないことを願うばかりです。(藤野美佐子)

180号は県民協広報部 Aチームで編集、校正しました。

部会長	志子田 健一	部会員	木村 久
副部会長	藤野 美佐子	部会員	鈴木 洋三
副部会長	大島 幸雄	部会員	恩田 文秋
		部会員	宮前 浩之

〒330-00075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
TEL: 048(822)1197 FAX: 048(824)6586